

行政とみなさんを結ぶ

広報

おおしま

2005年
(平成17年)

1月号



迎春

▲割れ目噴火口駐車場傍「富士見峠」から見た富士山

▲大島町岡田「港のみえる丘」から見た富士山の景観が「関東の富士見100景」に選定されました。

大島の魅力が
満開!

第50回 伊豆大島椿まつい

〔期 間〕 1月29日(土)～3月27日(日)

主
な
催
し

- オープニングセレモニー 1月29日(土)11:30～
- 江戸みこしとあんこパレード 1月30日(日)10:00～
- 大島公園椿プラザの開設(椿まつりメイン会場) 全期間
- 椿展・椿まつり写真コンクール(第二会場・元町港船客待合所)
- 椿の女王コンテスト 2月6日(日)10:00～
- 夜まつり(元町港船客待合所) 期間中毎日 19:30～21:00
- 椿の花のスタンプラリー 期間中毎日



※この他にも土・日のみ開催するイベントもあります。また、天候などの事情によりイベント内容が変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。



新年のごあいさつ

めざそう！みんなの元気で町づくり

大島町長 藤井 静男

あけましておめでとうございます。

町民の皆様には新春を健やかに迎えることと、心からお慶び申し上げますとともに、平素より町政運営につきましては温かいご支援とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

私にとりまして、就任以来六度目の広報での新年のごあいさつとなります。無我夢中で走りつづけ、元気に新しい年を迎えることができました。

それにいたしましたし、月日の流れの速さに改めて感じ入っております。昨年を振り返りますと、日本中が大きな自然災害に見舞われ、多くの尊い人命が奪われました。そうした方々に対し、衷心よりご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された多くの方々及び地域の日も早い復興を願っております。とりわけ、町民の方々の中越地震と三宅島島民帰島の義援金につきましては予想を越えるお心遣いをいただきました。紙上ですが心よりお礼申し上げます。

さて、島内では4月に待望久しかった医療センターがオープンしました。当初は不慣れから皆様にご迷惑をおかけしました。スタッフが業務に慣れるにつれて問題点も解消されつつ

ありますが、町と医療センターが十分に協力しあつて医療サービスの向上に努めてまいります。また、10月には旧北部診療所を「けんこうセンター」として新たに設置し、保健師や栄養士などの専門スタッフを配置して「住民の健康で元氣な生活」を目標に頑張っております。

一方、環境問題も大きな課題で、ゴミ処理では分別の徹底と減量化をお願いし、町指定ゴミ袋制度の導入や持ち込みゴミの有料化なども実施となりました。近年は、ゴミ処理などの経費が町の予算の中で大きな比重を占めております。管理型最終処分場や安定型処分場の建設、ゴミの資源化を推進するリサイクル化及び豊かな自然環境の保全を促進するため担当係から課に格上げし、町の重要課題として取組んでおります。

また、光ファイバーも4月から導入されました。新しい島づくりの大きな機動力となることでしょう。皆様の積極的な活用を期待します。

迎えた本年は、4月に統合小学校の「さくら小学校」（北小・岡小・泉小が統合）、「つばき小学校」（元小・野小が統合）がそれぞれスタートいたします。都内でも数少ない長い歴史を

持つ大島町の小学校の名称は歴史の中に留めることとなりますが、受け継がれた伝統はこれからもひとり一人のところに生き続けることでしょう。多くの友との出会いの中で、島の宝が大きく成長することを望んでやみません。

現在、町が危惧していることの中に少子化（人口減は学校問題だけではなく町の形成にも大きな問題であり、あらゆるところに影響を与えます。）があげられます。就任以来、若者が定住し、子どもを産み育てやすい環境づくりに取り組んでまいりましたが、なかなか決めの手がないのが実状です。そんな中、広報おおしま12月号で昨年初めて「お誕生」が「おくやみ」を上回りました。地道な取り組みの中にもこうした結果にうれしく思うとともに、今後このような報告ができるようにしたいものです。

ところで、今年は、大島が町となつて50年という節目の年となります。

今、職員が一丸となつて全住民が元氣を持つて更なる町の発展に向かつて出発できるようにとの思いから「島魂継承・50年後の愛しき人に」をテーマに様々なイベントを企画しております。今後は広報を通じて記念行事をお知らせしてまいります。多くの皆様の参加と元氣を持つて成功させたいと考えております。皆様の応援をお願い申し上げます。

終わりに、皆様のご健康と本年がより良い年となりますよう祈念し、年頭のごあいさついたします。

大島町の世帯と人口

(16・12・1)

元町	1,493世帯	2,877人
北の山	755 //	1,442 //
岡田	459 //	969 //
泉津	250 //	482 //
野増	332 //	627 //
差木地	1,203 //	2,143 //
波浮港	340 //	654 //
計	4,832世帯	9,194人
昨年	4,859世帯	9,279人

- 新年のごあいさつ 2p
- 16年度大島町表彰式 4p
- 税務課からのお知らせ 6p
- 競争入札参加資格審査申請受付 7p
- 護美(ごみ)を考える 8p
- 保育園入園申込受付 10p
- 第4回大島町議会定例会 12p
- 色々なお知らせ① 13p
- 予防接種について 16p
- 1月の保健事業 17p
- 色々なお知らせ② 18p
- 防災ひとくちメモ 18p
- まちのわだい 19p
- プラザ 22p



新年のごあいさつ

五十周年にふさわしい行政運営に

大島町議会議長 白井嘉則

あけましておめでとうございます。

昨年は日本列島全体が自然災害で大きな被害に見舞われた年でした。台風22号や23号そして新潟中越地震と18年前のわが大島を思い出され、テレビを見るたびに心の痛むことが多くありました。

災害にあわれた多くの皆様に心よりお見舞い申し上げます。

また世界に目を転じれば相変わらず地域紛争が多く、子供たちや多くの住民が被害を受けており心が痛みます。

さて当町にとりましては念願の医療センターが4月からオープンとなり、町民の皆様に安心して利用いただけるはずでしたが、初めての公設民営方式を取り入れた医療機関であり、医療器具や電子カルテなどシステムはすばらしくなりつつもはじめて取り扱うものもあり、当初は混乱と診察への待ち時間がかるなど多くのご迷惑をおかけすることになりました。

運営協議会などを通じ改善を求めてきたことと医療スタッフの努力により一つずつ改善され、まだ問題はあるかもしれませんが以前よりスムーズに運営されています。

しかし成人検診が従来と変わりこの

医療センターで実施することとなりましたので利用率が気になるところです。住民の皆さんの健康管理のため大切な事業ですので多くの町民の皆様にご利用いただきたい。健康づくりは結果として国民健康保険の赤字解消につながります。

これ以外に大きなことといえば、ゴミの有料化が行われ町民の皆様にも受益者負担ということで大変ご迷惑をかけたますが、リサイクルとごみ減量化という大きな目的があり、観光立島の大島にとって美しい島づくりが大切です。この1月から法律で自動車リサイクル法が施行され、また皆様にはご負担を多くしていただくこととなりますがご理解ご協力いただきまして不当投棄しないようお願いいたします。

昨年地産地消を目標に農産物に引き続いて海産物販売所がオープンしました。特色ある島づくりという観点からもホテル・民宿・旅館のどの経営者にも、多く島育ちの野菜や海産物を利用してお客様に提供していただきたい。

一次産業の活性化にもつながり、ひいては働く場所の拡大と人口減の歯止めにとつながることと思います。ぜひ町民がひとつとなり島の生活は島のものを

のを利用しようという方向での島づくりをしましょう。

また私は昨年椿まつりの宣伝で東京都庁にうかがった際に、『新宿区ラジオ体操の会』の会長長谷川さんが偶然声をかけてくれました。私も妻も噴火の避難で新宿にお世話になったひとりですという縁で交流が進み、会の五十周年に藤井町長とあんこさんそして御神火太鼓の皆さんの協力を得ながらお祝いに行きました。大変喜ばれ大島の宣伝にもなりました。その人たちのお力添えがあり5月には大島でNHKのラジオ体操が開催される運びとなりました。

ひとつのきつかけを大事にして町民の皆さん一人ひとりがそのような気持ちを持つて多くの方々に接していただきたらきつとりピーターも増加していくと思えます。

17年度はかつてないほど財政的に厳しい状況にあります。こういった時にこそ、町民全体で今後の島づくりをどうするか、町制施行五十周年の節目、今後を考えたとき基金を含めどうあるべきか、その中には財産区の基金、小学校基金を含め、全体を見直しこの危機をどう発展的な方向に向けさせていくのか、それは私たち議員にも課せられた大きな課題ですが、また町民の皆様にもぜひ考えていただきたい。

議会も今年を一つの区切りとして、将来の子供たちに安心して残せる島づくりにむけ積極的に討論を進めていきたいと思えます。今後ともご支援ご協

力をお願いいたします。

最後になります。が新潟中越地震そしてこの2月に帰島する三宅島民の皆様への義援金へのご協力ありがとうございます。

災害は何時やってくるかわかりません。私達も今一度そのことをしっかりと心に留めておきたいものです。

町役場代表番号	☎(2)1441	⑧住民課	☎(2)1462
①総務課	☎(2)1443	⑨住民課(住民係)	☎(2)1448
②町長室	☎(2)1444	⑩税務課	☎(2)1465
③産業課	☎(2)1445	⑪けんこう課	☎(2)1471
④観光課	☎(2)1446	⑫生活環境課	☎(2)1487
⑤教育文化課	☎(2)1453	⑬水道課	☎(2)1478
⑥議会事務局	☎(2)1449	⑭建設課	☎(2)1482
⑦収入役室	☎(2)1452	⑮消防本部	☎(2)0119

大島町役場★ホームページ <http://www.town.oshima.tokyo.jp/>
★Eメール town-build@town.oshima.tokyo.jp
★Eメール(町長執務室) mayor@town.oshima.tokyo.jp

各課ダイヤルイン電話番号

平成16年度 大島町表彰式



島の発展にご尽力

大島町表彰条例に基づく平成16年度の表彰で、大島町の発展にご尽力された28名の方が表彰されました。11月17日の式典では、出席された13名の方々に、賞状と記念品が贈られました。

今年は農業の発展振興に貢献された6名、漁業の発展振興に貢献された7名、島嶼医療の発展・振興に貢献された2名、地域交通安全に寄与された1名、青少年の健全育成に尽力された5名、消防団員として25年以上勤務された7名となっております。

平成16年度表彰者

(順不同)

◆一般表彰◆

五味 文明さん(64歳 元 町)
多年にわたり花卉園芸を通じて、
農業の発展振興に貢献

寺田 博さん(69歳 差木地)
多年にわたり花卉園芸を通じて、
農業の発展振興に貢献

小坂 一雄さん(64歳 差木地)
多年にわたり花卉園芸を通じて、
農業の発展振興、農業委員等を歴
任し、農家の支援・指導に尽力

五味 富榮さん(71歳 北の山)
多年にわたり花卉園芸を通じて、
農業の発展振興、農業委員等を歴
任し農家の支援・指導に尽力

富樫 敬雄さん(62歳 北の山)
多年にわたり花卉園芸を通じて、
農業の発展振興に貢献

白井 辰男さん(82歳 岡 田)
33年間の多年にわたり農業委員を歴任し、
農家の支援・指導に尽力、平成4年より
同会長として島嶼農業の発展振興に貢献

◆ 一般表彰 ◆

星野 正名さん (69歳 泉 津)
 多年にわたり、漁協に従事し後継者の指導育成に尽力、漁業協同組合理事として、漁業の発展振興に貢献

鈴木 一雄さん (69歳 岡 田)
 多年にわたり、漁業に従事し、後継者の指導育成に尽力、漁業の発展振興に貢献

笹口 信行さん (69歳 岡 田)
 多年にわたり、漁協に従事し後継者の指導育成に尽力、漁業協同組合理事として、漁業の発展振興に貢献

根本 昌男さん (69歳 岡 田)
 多年にわたり、漁業に従事し、後継者の指導育成に尽力、漁業の発展振興に貢献

那智 進さん (67歳 元 町)
 多年にわたり、漁業に従事し、後継者の指導育成に尽力、漁業の発展振興に貢献

田代 定行さん (69歳 北の山)
 多年にわたり、漁業に従事し、後継者の指導育成に尽力、漁業の発展振興に貢献

磯部 彬さん (62歳 北の山)
 多年にわたり、漁業に従事し、後継者の指導育成に尽力、漁業の発展振興に貢献

藤井 豊さん (93歳 元 町)
 医師として永年にわたり島嶼医療の発展・振興に貢献、医療センター開設に伴い建設地等を提供、地域医療に多大なる貢献

菊池 義正さん (73歳 岡 田)
 30年間以上にわたり地域の交通安全に寄与

小坂 竹一さん (57歳 差木地)
 学童軟式野球差木地パンサーズのコーチ・監督として20年間就任し、青少年の健全育成に尽力

白井 松壽さん (61歳 岡 田)
 学童軟式野球岡田リトル八幡のコーチ・監督として20年間就任し、青少年の健全育成に尽力

中村 均さん (50歳 野 増)
 学童軟式野球野増ジュニアジャガーズのコーチ・監督として20年間就任し、青少年の健全育成に尽力

横田 貫人さん (52歳 北の山)
 学童軟式野球北の山モーニングスのコーチ・監督として21年間就任し、青少年の健全育成に尽力

肥田 頼存さん (56歳 北の山)
 学童軟式野球北の山モーニングスのコーチ・監督代表者として21年間就任し、青少年の健全育成に尽力

◆ 特別表彰 ◆

岩田 三喜雄さん (57歳 埼玉県三郷市高洲)
 検眼士として25年の多年にわたり、島嶼眼科医療診療に参加され、島民の眼鏡検査等に尽力し、町の医療に多大な貢献

◆ 職員表彰 ◆

植松 豊さん (52歳 北の山)
 消防団員として25年以上勤務された

木中 良一さん (47歳 野 増)
 消防団員として25年以上勤務された

柴田 茂さん (48歳 差木地)
 消防団員として25年以上勤務された

鈴木 武さん (46歳 差木地)
 消防団員として25年以上勤務された

森川 浅雄さん (46歳 差木地)
 消防団員として25年以上勤務された

佐藤 猛敏さん (46歳 クダツチ)
 消防団員として25年以上勤務された

高橋 洋一さん (48歳 波浮港)
 消防団員として25年以上勤務された



税務課からのお知らせ

平成16年度の所得税確定申告と住民税の申告について

■所得税の申告

芝税務署から担当者が来島し、申告相談を行います。

[所得税の申告]

実施日	時間	場所
2月22日(火)	13:00~16:00	開発総合センター
2月23日(水)	9:00~16:00	
2月24日(木)	9:00~16:00	差木地公民館
2月25日(金)	9:00~12:00	

■住民税の申告

町役場税務課が支庁や商工会に協力をお願いし各地区で行います。

実施日は、3月2日~11日の日程を予定しています。(場所と時間帯は2月号でお知らせします。)

■納税期限のお知らせ

町都民税の4期と国民健康保険税の8期分の納税期限は、1月31日となっております。忘れずに納めましょう。

転出を予定されている方は、転出前に納税の確認をしましょう。口座振替も受け付けていますので、お気軽に税務課窓口にご相談ください。

償却資産の申告は

1月1日から
1月31日まで

●償却資産とは??

固定資産税の対象となる償却資産は、土地や家屋以外の、事業に使用することができる資産で、その減価償却額または、減価償却費が法人税法上または所得税法の規定による所得の計算上、必要な経費に算入されるものをいいます。

つまり、法人税法上または所得税法上、減価償却ができる資産という

ことです。ただし、次にあげる資産は除かれます。

- ①耐用年数が1年未満または所得価額が10万円未満の償却資産のうち固定資産に関する帳簿などに計上されていないもの。
- ②自動車税や軽自動車税が課税される自動車や二輪車(自動車税が課税されない大型特殊自動車は償却資産となります。)
- ③鉱業権・漁業権・特許権などの無形償却資産

そこで課税対象となる償却資産を例示しますと、船舶、航空機、車両運搬具などのほか、クリーニング店の場合には、構築物(広告塔、門、塀など) 機械・装置(万能プレス機・ドライクリーナー・シミ抜き機など) 工具、器具、備品(事務机、ルームクーラーなど) があります。

そして、実際に決定される償却資産の価格は、納税者から申告された額または1月1日現在の帳簿価格のどちらか高い方の額になります。

この決定された価格を端数処理などしたものが、課税標準額(固定資産税が課されるもとなる額)になります。

この課税標準額の合計額が150万円未満の場合は課税されません。

ただし、合計額が150万円未満となるかどうかは、評価額を計算した結果によるので償却資産の多少にかかわらず申告してください。

●未申告の場合は??

特に土木作業用の機材・特殊車両などは継続検査の際に町役場で申告済みの確認印を押せないため、車検が受けられない場合があります。

滅失家屋の申告はお早めに!

平成16年12月31日までの間に、家屋(登記済・未登記)を取り壊した方で、法務局(登記済家屋の場合)への滅失登記、町役場(未登記の家屋)への家屋滅失届を出されていない場合は、平成17年度も引き続き課税されてしまいます。平成16年中に滅失した家屋がある場合は、平成17年1月31日までに町役場税務課へお申出ください。

なお、既に滅失登記・家屋滅失届を提出された方は不要です。

【問い合わせ】

町役場税務課 課税係
固定資産税担当
ダイヤルイン ☎(2) 1465

競争入札参加資格審査申請受付お知らせ

建設工事等及び物品買入れ等について、下記のように申請を受付いたします。
広報おおしま12月号に用紙販売について、(財)東京都弘済会及び(公)大島町商工会となっておりますが、配布は行ないません。申請用紙は当ホームページ上より、ダウンロードし使用して下さい。
また、旧東京都統一様式をお持ちの業者についても、使用可となります。

平成17・18年度 建設工事等競争入札参加資格審査申請受付

平成17・18年度建設工事等競争入札参加資格審査申請受付を行ないます。
建設工事・設計・測量・地質調査等について大島町競争入札の参加業者の登録を行なうものです。
申請は、大島町役場総務課管財係へ提出して下さい。

申請用紙 様式・記入方法はホームページ上よりダウンロードし申込書・受付表の年度を17・18年度と記載し使用すること。

ただし、旧東京都統一様式がすでに求めている場合、使用も可とするが、申請書・受付表・基本カード・業態カードの表題を下記に訂正すること。

記

15・16年度と記載済のため、17・18年度に訂正。
用紙中の年度については、訂正は要しないが、2年加えたものと読み替えるものとする。

申請受付期間 平成17年2月1日(火)～平成17年2月28日(月)

平成17年度物品買入れ等競争入札参加資格審査申請受付(追加登録分)

今回は物品買入れ(委託・購入・借上げ等)については、17年度分の追加登録を行うものです。
申請は、大島町役場総務課管財係へ提出して下さい。

申請用紙 様式・記入方法はホームページ上よりダウンロードし申込書・受付表の年度を17年度と記載し使用すること。

ただし、旧東京都統一様式がすでに求めている場合、使用も可とするが、15・16・17年度と記載済のため、申請書・受付表の表題を下記に訂正すること。

記

15・16年度を消す事。

申請受付期間 平成17年2月1日(火)～平成17年2月15日(火)

注 意 物品買入れ(平成15・16・17)年度に登録してある業者は申請の必要はありません。今回は、申請を忘れていた業者等、新規に登録を希望する業者が対象です。

建設工事等・物品買入れ等共通事項

1. 返信用封筒同封。
2. 15年度16年度契約の官公署との契約金額上位5契約の契約書(写)表紙のみ添付。
3. 添付書類中見せるだけの書類については写しを添付すること。
4. 郵送可

アドレス <http://www.town.oshima.tokyo.jp/>

提出先 〒100-0101 東京都大島町元町1-1-14
大島町役場 総務課 管財係 ☎ 04992(2)1443
※土曜・日曜・祭日の申請受付は行ないません。

護美

ごみをかんがえる を考える

第21号



1月実施の自動車リサイクル法について(その2)

クルマのリサイクルを促進するために、クルマをお持ちの皆様は、リサイクル料金のお支払いをお願いすることになりました。

1、1月1日以降はどうなるの？

法の施行に伴い、「リサイクル券」を使った引取業者（各自動車整備工場、京塚金属）による処理となります。

2、廃車後の処理は？

今までどおり、各自動車整備工場等に依頼することにより、最後まで処理されます。

3、処理料は？

今までは町の条例による自動車処理手数料でしたが、自動車リサイクル法では、自動車メーカーごとに車種別のリサイクル料金が設けられています。リサイクル料金は、新車購入時か、最初の車検時に徴収され、国の委託機関に預託され管理されます。

ごみをかんがえる

4、リサイクル法が始まり、新たに発生する個人負担は？

(1) 海上運搬費（新規負担）

普通車 1台 1万円

軽自動車 1台 9千円

(2) 本土の棧橋から処理工場までの陸送費（新規負担）

普通車 1台 3千円

軽自動車 1台 3千円

5、その他、主な注意事項は？

(1) 1月以降は、車の引き渡しは必ず「引取業者」になります。

(2) 車所有者は車検証とともにリサイクル券を廃車まで保管することになります。

宅地・畑などで倉庫等に利用している車両について

☆廃車時、町に「自動車処理手数料」を納めて、その確認証を持っていく場合

↓1月28日までに「粗大ごみ処理場」に持ち込んで処理するか3月10日までに町に確認証と印鑑を持参し、手数料の「還付請求」を行って下さい。

そのままでは、処理時にリサイクル料も必要となります。

☆廃車のみ行い、そのまま物置等で利用している場合

↓処理時にリサイクル料が必要になります。

☆廃車せずに置いてある場合

↓廃車手続きとリサイクル料が必要になります。

【訂正】

12月号でご案内した廃車処理手続きで、大島の場合、引取業者がおりますのでリサイクル料金確認表等が必要ありません。

詳細は、町役場生活環境課

☎(2) 1487又は、引取業者

(自動車整備工場・京塚金属)にお訪ね下さい。

元町長根浜(浜の湯)の水色回収箱を移転

■広報で以前も掲載しましたが、長根浜の回収場所は、悪質な不法投棄

三宅島帰島支援義援金及び新潟中越地震災害義援金のお礼

大島町では、三宅島帰島支援義援金を8月1日から11月30日の4ヶ月間、新潟中越地震災害義援金を11月1日から30日までの1ヶ月間募集いたしました。町民の皆様には温かいご支援をいただき、心よりお礼申し上げますとともに、ここに集りました義援金額の報告をさせていただきます。

義援金名	件数	金額
三宅島帰島支援義援金	606件	4,148,392円
新潟中越地震災害義援金	549件	3,442,617円
合計	1,155件	7,591,009円

三宅島帰島支援義援金は、12月20日に三宅村新宿総合事務所において大島町長並びに大島町議会議長から三宅村長へ直接手渡され、新潟中越地震災害義援金は、12月17日に新潟県災害対策本部へ送付されました。

(生ゴミや、家電製品等)が多く、観光客が散策や風呂の利用に通行する場所でもあり、北の山側の道路沿いに移転しました。

もう1カ所は不法投棄で、これも観光客が訪れる間伏の砂の浜海岸です。所有者が判り次第、嚴重に抗議させていただきます。近隣に在住の方でしょうか、ご自分も散歩等で行くことはないでしょうか？

年々、国の法による罰則も厳しくなり、東京都からも厳しい指導が各市町村に向けて出されています。大島町でも、地球の温暖化・オゾン層の破壊など重く受け止めて、小さな



移転前



移転後

長根浜 ごみ回収場所

ことから努力して環境を守る義務があると思います。そのため17年度は町の環境保護条例(案)の制定も検討しています。自分たちが暮らす島です。ごみの分別や減量、環境美化にご協力お願いいたします。



砂の浜海岸不法投棄

喫煙マナーについて

道路に煙草の吸殻が減った気がします

します

最近、気のせいかな道路上の煙草の吸殻が減ったような気がします。また、犬の散歩をする人達も見かけますが片手には必ずフンの処理袋を持ち、排便後の処理をなさっています。大島町では、16年度から「喫煙マナーアップキャンペーン」を実施していますが、17年度も引き続いて行

うことになりました。何時かは、ゴミの不法投棄も含めて、道路に塵一つない島になったらなあと思います。これからも皆様のご協力をお願いいたします。

南部不燃物捨場の通行について

「大島町一般廃棄物管理型最終処分場」の建設工事が始まりました。現在、計画地の伐採木や土砂等を不燃物捨場内に搬入しています。捨場入口に作業員を置くなど、事故のないよう十分な注意をしていますが、捨場内にゴミを捨てていくる皆様には工事車両が行き来してきますので、搬入道路や捨場内の車両通行には充分ご注意ください。よろしくお願いいたします。

職員人事

異動等

11月24日付()は前所属

▼水道課業務担当主査 榎 啓高 (生活環境課)

12月1日付()内は前所属

▼水道課業務係長 榎 啓高 (水道課)

▼退職者 (12月1日付)

▼水野夕力子

平成17年度 厚生労働行政モニター募集

厚生労働省では、福祉、医療、年金、働く環境の整備及び職業の安定など、国民生活に密着している厚生労働行政について、皆様から意見を寄せていただく厚生労働行政モニターを募集いたします。募集人員は504人、依頼期間は平成17年4月1日から平成18年3月31日までの1年間を予定しています。厚生労働省ホームページ (<http://www.hhlw.go.jp/>)

「問い合わせ」

厚生労働省大臣官房総務課広報室
☎03(5253)1111

家庭裁判所からのお知らせ

次回の審判・調停の日は次のとおりです。

平成17年2月10日(木)午前9時

申立を考慮している方は、早めに裁判所に連絡してください。

当日では準備が間に合わないこともあります。



【問い合わせ】
東京家庭裁判所伊豆
大島出張所
☎(2) 1165

平成17年度

保育園入園申込み受付

1月11日～1月31日

平成17年度の保育園入園申し込みの受付を行います。保護者が仕事や病気などで児童の保育が出来ない場合等、保育園が代わって保育します。

【入園対象】

平成11年4月2日から平成16年4月1日（私立は平成16年10月1日）までに生まれた乳児と幼児で、母親が昼間仕事・病気・病人の介護などのため児童の保育が出来ない家庭。または、母親のいない家庭。

【受付期間】

平成17年1月11日（火）

～1月31日（月）

【保育料】

世帯の所得税・町民税などの課税階層により決定します。税の申告をしていない場合には入園できません。

【開所時間】

（月～土曜日）
午前7時30分～午後6時30分

【受付場所】

町役場住民課・各出張所

【必要な書類】

・申込用紙

・母親の勤務証明書（確定申告および源泉徴収票がある場合は不要です。）

◎平成16年度分の源泉徴収票（医療控除などにより確定申告した場合その写し。）

◎自営業など源泉徴収票のない人は、確定申告の写し

◎病気を理由にする場合は、診断書を必ず添付

※申込用紙・母親の勤務証明書は受付場所にあります。また◎の書類は面接時の持参でもかまいません。

※現在入所されている乳幼児についても、継続申込が必要となりますので、申込書を各保育園から配布します。

※年度の途中で入園希望（予定）されるお子様のおられる方は、この受付期間中に申し出または住民課までご連絡ください。

【問い合わせ】

住民課福祉係

ダイヤルイン ☎(2) 1462

面接

新入園児の方は、家庭状況調査等のため、下記の日程で面接を行いますので、対象児童を同伴の上必ず受けて下さい。

・継続児童については申し込みの入所件、再確認が必要な方のみ、事

保育士登録について

この申請は平成15年11月29日より「児童法の一部を改正する法律」の施行に伴い「保育士資格が法制化され、都道府県の保育士登録簿に登録しなければ保育士の名称を使うことが出来なくなりました。』ただし『保育士となる資格を有する者』とみなす者は3年間この適用は

前に連絡いたしますので、面接を受けてください。

面接日程

保育園名	定員	公私別	保育年齢	面接月日
元町保育園	80名	公立	1歳から5歳	2月24日(木)
岡田保育園	50名	公立	1歳から5歳	2月24日(木)
差木地保育園	50名	公立	1歳から5歳	2月22日(火)
北/山保育園	60名	私立	6カ月から5歳	2月25日(金)
波浮保育園	40名	私立	6カ月から5歳	2月23日(水)

【場所】 各保育園

【時間】 午後2時30分～午後3時30分

ありません。（違反者は30万円以下の罰金。期日以内に登録をしてください。）保育士証の資格登録・変更があった際の申請について資格所有者個人に対し登録義務づけを目的としています。

【対象】

- ① 指定保育士養成施設卒業者
- ② 保育試験合格者
- ③ 昭和24年6月15日から昭和25年12月31日までの間厚生大臣が認定した者（※登録事務処理センター直接）たとえば、保母資格より変更されていない方。臨時等保育所にお勤めでない方で、また登録がお済みでない場合。保育士登録時に記入した記載と婚姻等で氏名の変更のある方など。

【提出期限】 平成18年11月29日

【登録申請書類・問い合わせ先】

登録事務処理センター（渋谷）
☎03（3797）7892

登録案内専用電話
（平日10時～18時）
☎0120（041）943

音声案内・FAX（終日）
☎03（5485）3133

または住民課福祉係まで
ダイヤルイン ☎(2) 1462

保育園からのお知らせ



現在保育園ではいろいろな地域活動を行っています

ご利用を希望の方は一度足をほんどもみてはいかがですか。世代間交流・異年齢児交流・保育所体験など各保育園で特色ある事業を実施しています。

元町 保育園 保育所体験 特別事業

まだ入園していない子どもたちに、月2回「ふれあい広場」として保育園の開放をしています。在園児の生活や遊びを見ながら一緒に過ごし同年齢の子どもたちとの関わりを深めたりし、不安や疑問も解消されることもあります。また担当保育士による絵本の読み聞かせや紙芝居、身近な物を利用しての遊びを体験したりしています。

その機会を利用して、保護者より育児相談も受け付けています。

あらためての相談でなくても保護者同士の会話の中で心配事を話してみたりして交流を深めています。絵本の貸し出しもしているので子どもたちにたくさん本を読んでもらってあげてください。

岡田 保育園 世代間交流等 事業

お年寄りとの交流は定例化しており、ゲームや手作り作品と一緒に楽しんで、保育園行事へのご招待、地域敬老会への参加など地域の行事のひとつとして根付いており、月一度は必ず「ふれあいの場」をもっています。月2回の園庭開放（来年度は園舎増築のため全天候で対応できません。）も入所児と遊んだり行事と一緒に参加し、親子で保育園の体験をしその間、おかあさんたちの心配ごとなど、育児相談も受けています。地域の中のさまざまな交流の場として、保育園が開放されています。

差木地 保育園 保育所体験 特別事業

月2回の園開放日を受け、保育園に入所していない子どもたちが自由に親子で来園し、入所児と共に遊んだり、自由に保育園を体験していただいています。簡単な制作活動を親子で楽しんだり、毎回簡単なおやつを試食をしながら、お母さん達は心配事やお家での様子を話し合ったりするなど、交流を深めています。園の行事にも参加していただいています。「保育園の夕涼み会で踊った経験を

生かし、地域の盆踊りも楽しく踊れた」と報告を受けました。今年度も後半は「親子で出来る簡単なクッキング」等も計画に入れています。絵本・ビデオ・紙芝居の貸し出しも行い家庭での親子の触れ合いの手助けも行っています。

北の山 保育園 世代間交流等 事業

- ① 地域のお年寄りとの交流を考え、主に次のような事業をしています。
- ② 老人ホーム訪問 年3回訪問
- ③ 保育園行事へご招待 夏まつり・運動会・焼芋会
- ④ 地域老人会（長寿会）との交流会
- ⑤ フォークダンス・体操・園内草取り作業で保護者、園児と交流・運動会参加・バザー参加・ミニボウリング・輪投げ・お手玉で交流
- ⑥ 宅配弁当

保育園で調理したお弁当を持って、地域のお年寄りを訪問し（75歳以上で一人ぐらし25軒）誕生日をお祝いしたり、一緒にお弁当を食べべたり、クリスマスプレゼントを贈ったりして交流しています。子どもたちの訪問をとっても楽しみにしてくれています。

波浮 保育園 地域の特性に応じた 保育需要の対応

「子育て支援事業」を毎週水曜日「ぼっぼの会」と言う名称で実施しています。保育園に入っていない親子が来園し、園児たちと遊んだり、職員そして父母同士、交流しながら子育てが楽しくできるような応援しております。

（毎週水曜日 園庭、保育室の開放）
9時より11時頃まで遊びます。
絵本の貸し出しもしております。

（第1水曜日 給食試食会）園児と同じ給食を食べながら、食事について話し合えるときです。

（園行事参加）父母参加行事の、子ども祭り、運動会、クリスマス、餅つき大会などの行事に参加しています。〈育児講座・育児相談〉島外から講師を招いての勉強会、親子ふれあい遊び等、父母、職員といっしょに交流や遊びの時を持っています。

「問い合わせ」

- 元 町保育園 ☎(2) 3213
- 岡 田保育園 ☎(2) 8151
- 差木地保育園 ☎(4) 0408
- 北ノ山保育園 ☎(2) 2382
- 波 浮保育園 ☎(4) 1561
- 町役場住民課福祉係
- ダイヤルイン ☎(2) 1462

大島町職員の募集

大島町の職員を次のとおり募集します。

〔職種・募集人員・応募資格〕

職 種 保育士
人 員 1名

応募資格
保育士の資格（見込）を有し平成17年4月1日現在で満25歳までの者

※地方公務員法第16条の欠格条項に該当する人は応募できません。〔応募に必要な書類〕

- ① 申込書 1通
- ② 履歴書（市販） 1通
- ③ 住民票（本人のみ） 1通
- ④ 卒業（見込）証明書 1通

〔申し込み期限〕

平成17年1月31日（月）

〔試験方法〕

面接試験

〔試験日時・場所〕

平成17年2月10日（木）
午前10時～大島町役場

〔合格発表〕

合否にかかわらず本人宛通知します。

〔採用予定日〕

平成17年4月1日付

〔その他〕

詳細は総務課庶務係までお問い合わせください。

ダイヤルイン ☎(2) 1443

第4回 大島町議会定例会

12月8日～12月17日までの会期中、

第4回大島町議会定例会が開かれ、予算、条例制定、決算認定ほか諸議案が審議され、5人の議員からは一般質問がありました。最終日には、議員提出意見書案4件が提出され、その内2件が可決されました。

■町長報告

- 1・第56回全国漁港漁場大会について
- 2・ほつとセンター波浮関係について
- 3・三宅島・新潟県中越地震災害見舞金について
- 4・平成16年度主要工事進捗状況について
- 5・庁内各種プロジェクトチーム（PT）の中間報告について
- 6・消防団及び消防本部の出勤状況について
- 7・陳情等について

■補正予算

- ・平成16年度東京都大島町一般会計補正予算
- ・平成16年度東京都大島町国民健康保険事業勘定特別会計補正予算
- ・平成16年度東京都大島町介護保険事業特別会計補正予算
- ・平成16年度東京都大島町老人保健医療特別会計補正予算

療特別会計補正予算

■決算認定

- ・平成15年度東京都大島町各会計歳入歳出決算認定について

■条例（改正・制定）

- ・自動車の投棄を規制する条例の全部を廃止する条例制定について
- ・町営住宅条例の一部を改正する条例制定について

■一般質問

■小池 光男 議員



○ゴミ問題 美化とその対策について。ゴミ袋有料化に伴い分別の効果とその後の実績について。
町はゴミを「護美」と言い換え、事業推進のキャッチフレーズとしているが、その名に値するような対策と実施を。

■時得 孝良 議員



○「理念」をもったまちづくりを。――綾町の視察も踏まえ――
○憲法・教育基本法に基づく教育条件の整備を。

①教職員の専門性が発揮できる環境を。

②学校予算の増額で心おきなく実践できる環境を。

■川島 理史 議員



○ひき続き子育て支援・少子化対策を問う。

○大島の地についた農業振興を。――地産地消・グリーンツーリズムのあり方を問う――

○2005（平成17）年度予算編成に向けた藤井町長の政治姿勢とイニシアチブを問う。

■高橋 千香 議員



○新潟中越地震の災害に学ぶ。

①要支援・介護者など在宅支援者に
②に対する避難マニュアルの作成を望む
町のコントロールタワーとしての役割の重要性を問う。

○高齢者在宅支援の食に対する支援。――弁当配食サービスの充実について問う――

■本宮 悦見 議員



○観光立島、大島における地産地消のさらなる推進について。

○魅力ある「島のみなと・まちづくり」について。

○学童を守るため、安全な教育施設と防犯備品の整備を。

○第50回伊豆大島椿まつりについて。

「離島人材育成基金助成事業」を活用して

あなた自身のアイデアと力を試してみませんか。

「離島人材育成基金助成事業」は、離島住民の自主的な島づくり活動をバックアップするための助成事業です。自分達の住む島の将来を自ら真剣に考え、自ら意欲的に行動する人材の育成を目的に、毎年度全国的に助成事業を行っています。

平成17年度助成事業応募要領

【応募対象】

離島に在住している人、もしくは離島で活動しているグループ・団体等とします。

【助成対象事業】

平成17年度の助成対象事業は左記の事業で、離島の人材育成のための事業とします。

- (1) 離島の産業振興に係る事業
- (2) 離島の生活・文化・福祉の向上に係る事業
- (3) 他地域との交流推進に係る事業
- (4) その他人材育成に必要な事業

応募できる事業は、自ら新たに取組む事業とします。

※既存の事業や、運動会・祭り・盆踊りなどの毎年の通常の行事、政治・宗教・営利を目的とする事業は対象となりません。

※国または都道府県から補助金を受けている事業、または受けようとしている事業は応募できません。

【助成金額】

助成額は、助成金支給対象経費の2分の1以内で、1事業につき50万円を限度額とします。

※食糧費並びに備品購入費等は助成金支給対象経費になりません。

※審査結果により助成額が減額される場合があります。

【応募期間】

平成17年2月1日(火)まで

【審査及び事業決定】

応募いただいた事業は、運営委員会で審査します。審査結果は町役場を通じて通知します。

【事業実施期間】

平成17年4月1日(金)

～平成18年2月28日(火)

【応募方法】

所定の支給申請書ならびに助成事業計画書を作成のうえ、期日までに町役場町長室へ提出してください。

【問い合わせ先】

財団法人日本離島センター総務部

☎03(3591)1151

町役場町長室振興企画係

☎(2)1444ダイヤルイン

モニター運航

東京と下田を結ぶジェットfoil

2日間

南伊豆地区首都圏海上高速航路推進協議会では、東京と下田・下田と大島を結ぶジェットfoil(セブンアイルランド)をモニター運航いたします。

【運航日・時刻】

[17年2月17日(木)～18日(金)の2日間]

東京竹芝橋	8:00発	下田港	10:15着
下田港	10:30発	大島港	11:10着
大島港	14:30発	下田港	15:10着
下田港	15:35発	東京竹芝橋	17:50着

【料金(片道)】

東京竹芝橋～下田港

おとな4,500円

こども3,000円

下田港～大島港

おとな2,000円

こども1,500円

【問い合わせ・お申込み】

南伊豆地区首都圏海上高速航路推進協議会

☎0558(25)3500

東海汽船 旅客部 営業課

☎03(3436)1144

少年が非行を繰り返さないように

〔家庭裁判所における教育的な措置〕

非行のあった少年が再び非行に走ることのないようにするには、個々の少年の抱える問題に応じた適切な措置をとることが必要です。

家庭裁判所では、非行のあった少年に対し、保護観察や少年院送致などの保護処分や刑事処分とするための検察官送致の決定をしますが、保護処分等に至らない少年に対しても、非行について反省させ、非行を繰り返すことのないように、様々な方法で教育的な措置をとっています。調査や審判の中では、少年や保護者に指導を行うほか、少年の非行内容や問題点に応じて、非行についての反省を深めさせるための講習、社会奉仕活動、親子での共同作業の体験、民間ボランティアへの補導の委託など、非行から立ち直りを目的として措置をとることもあります。

詳しくは裁判所ホームページ(アドレス <http://www.courts.go.jp/>)をご覧ください。

東京地方裁判所

年金相談・国民年金保険料収納事務について

港社会保険事務所による年金相談・国民年金保険料収納事務を次のとおり実施します。

厚生年金・国民年金の期間確認や55歳以上の方であれば年金見込額の算出が可能となりました。年金相談をご希望される方は、年金手帳・年金証書等をご持参のうえ町役場住民課福祉係または出張所へ1月14日（金）までにお申込みください。実施日にお越し頂いた際に、相談内容についてご説明いたします。なお、事前にお申込みがなくても、相談はできますので年金手帳・年金証書等をご持参のうえご来場ください。

国民年金保険料は、納付書により金融機関等で納めていただくか、口座振替により納めていただくことになっていますが、今回、社会

年金相談・国民年金保険料収納事務

日 時	場 所
1月18日(火) 13:00~16:30	大島町総合センター(会議室)
1月19日(水) 9:30~16:30	
1月20日(木) 9:30~12:00	

【問い合わせ】
港社会保険事務所
☎03(5401)3211(代表)

行政のうらびき 11月10日～12月6日

【町長室】▼11月14日加茂市市制50周年記念式典参加

【水道課】▼12月3日簡易整備促進全

国大会

【町長室】▼11月16日東京消防庁予防部長

▼東海汽船宣伝部▼東京都自然環境部長

▼東京都農林水産部長▼12月5日牛久走

友会▼12月6日東海汽船支店長

小型船舶操縦士免許の進級講習会の開催について



このことについて、次のとおり開催いたしますので希望者の方は受講してください。

1、募集人員及び受講申込期限
先着40名
平成17年1月14日（金）厳守

2、進級講習会対象者
旧4級（2級5トン限定） 小型免許者

現在 旧4級又は
2級小型操縦士免許取得者

法改正
進級講習
受講者

受講後
1級20t未満
100海里以上

2級20t未満
5海里以内

次回書換時

3、進級講習会開催日

平成17年1月25日（火）から平成17年1月28日（金）となりますが、2グループに分けますので2日間の講習となります。

4、開催場所

貝資料館 ぱれ・らめぐる
会議室

5、受講料等（事前申込で納付して頂きます）40,000円

6、問い合わせ・受講申込書の配布

町役場産業課 水産商工係
ダイヤルイン ☎(2) 1445

「法務局認可」と「偽った業者による架空の債権の請求」にご注意ください。

「法務局認可」等、名前を偽って「債権譲渡を受けた」などとして架空の債権を請求する事例が多発しています。

これまで当局に寄せられた架空請求業者等については、法務局ホームページ <http://houmukyokunojip/tokyo/static/kakuseikyuu.htm> に掲載しています。

法務局が債権回収会社を認可することはありませんし、関与することはありません。

このような請求を受けた場合は以下のとおり対処してください。

- 1、身に覚えのないものは支払う必要はありません。
- 2、悪質な業者には一切連絡しないようにしてください。
- 3、架空の債権の請求は、犯罪に該当する可能性がありますので、悪質な場合には、最寄の警察署に相談してください。

東京法務局

第4回

くらしの総合相談

のり案内

無料

弁護士・司法書士・税理士などのボランティアNPO司法過疎サポートネットワーク主催（共催 東京司法書士会・成年後見センター・リーガルサポート）により、次のとおり「くらしの総合相談」「くらしの法律教室」を開催します。

くらしの総合相談

例えば、こんな相談。

- ・「相続問題で親戚とトラブルになっています。」
- ・「頑張って返済したけど、もう限界だ。」
- ・「障害をもつ子どもや高齢な父母の行く末が心配だ。」
- ・「離婚がしたいけど、相手が応じてくれない。」

など、あらゆる分野の相談を受け付けますので、是非この機会をご利用ください。（当日の相談のみ無料）

【相談日時】

1月11日（火）午前10時～午後3時

【相談場所】

大島町開発総合センター

会場にお越しになれない方には、法

律家が、こちらからおうかがいする出張相談にも応じます。

くらしの法律教室

また、「老後の安心セミナー」や「ボケたらどうしよう?!」と題した、法律教室を同時に開催します。

成年後見や任意後見契約って、言葉は聞いたことがあるけどいったいどんな制度!?

・「自分ではしっかりしているつもりだけど、最近、いらぬものを買わされた。」

・「自分は大丈夫だが、障害をもつ子どもの将来が不安でならない。」

・「今のうちに老後のことをキチンとしたい。」

【実施日時】

1月11日（火）

午後1時～午後3時

【実施場所】

大島町開発総合センター

【相談予約連絡先】

☎ 03（3598）0444

☎ 080（1087）5477

FAX 03（3598）0445

※予約・問い合わせは、後閑（こかん）一博までご連絡ください。

東京三弁護士会による法律相談



東京三弁護士会による法律相談が開催されます。法律相談をご希望される方は、ぜひこの機会をご利用ください。

※予約が必要です。

【日時】平成17年1月12日（水）
正午～午後3時

【場所】大島町開発総合センター

【相談内容・時間】

無料一般相談

相談時間はお一人40分以内

【予約受付時間】

月曜日～金曜日

午前9時30分～正午

午後1時～午後5時

（いずれも祝祭日を除く）

【主催】

・東京弁護士会

・第一東京弁護士会

・第二東京弁護士会

【問い合わせ・予約電話番号】

法律相談センター

☎ 03（3581）1511

戦没者等の妻の皆さまへ

「戦没者等の妻に対する特別給付金」第十七回ち号（180万円）、第十回れ号（120万円）の請求受付が、平成17年9月30日で終了します。

戦没者の父母等の皆さまへ

「戦没者の父母等に対する特別給付金」第十九回ほ号（100万円）、第十六回り号（90万円）、第十四回か号（75万円）の請求受付が、平成17年9月30日で終了します。

この給付金の対象となるのは、戦没者の父母・祖父母（養父母・養祖父母等）です。戦没者の子・兄弟姉妹は対象になりません。

【すべての問い合わせ】

また、請求手続きがお済みでない方は町役場住民課窓口で手続きしてください。

住民課 ダイヤルイン

☎（2）1462

福祉保健局生活福祉部計画課

☎ 03（5320）4077

行政相談

お聞かせください。行政への苦情、意見、要望など

※行政相談員が定期的に相談を受け付けています。（毎月第4水曜日）

【日時】1月26日（水）

午前10時～午後2時

【場所】開発総合センター

【相談員】椎名 孝

予防接種は、医療センターとけんこうセンターが 連携協力して推進しています！

大島医療センター & 大島けんこうセンター



〈大島医療センターからののお知らせ〉

- ・ 1月の小児科における定期予防接種の予約日は、毎（水）午後です。
- ・ 任意接種（水ぼうそう・おたふく風等、および定期接種の対象年齢からはずれた場合）は自費のため、予約および予診票等のお問い合わせは、直接大島医療センターまでお問い合わせください。
※インフルエンザに関するお知らせは下の内容をご覧ください
- ・ 予防接種は完全予約制になっていますので、変更がある場合はご連絡ください。

【インフルエンザ予防接種に関するお知らせ】

	乳児～中学生まで	高校生～64歳	65歳以上 (大島町に住民票のある方のみ)
担当科	小児科	内科	内科
料金 (1回につき)	1,575円 (うち消費税75円)	2,100円 (うち消費税100円)	1,600円 (大島町補助500円、消費税100円)
接種回数	2回 中学生1回	1回	1回
予診票の 配布方法	大島医療センター 各出張所、役場けんこう課	大島医療センター 各出張所、役場けんこう課	大島医療センター 各出張所、役場けんこう課

インフルエンザ予防接種の予約は、医療センターの受付に日程表が置いてありますので、ご参考になさってください。

【問い合わせ】 大島医療センター 予約専用 ☎ 2-2346

〈けんこうセンターからののお知らせ〉

- ☆ 予防接種のお知らせは、住民基本台帳にある世帯主と対象となるお子様（二名連名）宛に送っています。
ご不明な点等ございましたら、お問い合わせください。
- ☆ 母子手帳をご確認いただき、接種を完了していない方で通知が来ない場合、お手数ですがご連絡下さい。
- ☆ 昨年度までにすでに予診票を配布している場合には、改めてのお知らせはしていません。
- ☆ 4月より、予診票は各出張所には置かないことになりました。予診票は一括してけんこうセンターが管理しています。
- ☆ インフルエンザ予防接種をご希望の65歳以上のかたへ
大島町に住民票がある65歳以上の方に、インフルエンザ予防接種の費用500円を補助しています。委託先は大島医療センターのみです。他医療機関は該当にはなりませんのでご注意ください。

【12月の予診票送付者】

麻しん・風しん H.15.12.1～12.31生まれ 日本脳炎Ⅰ期 H.13.12.1～12.31生まれ
二種混合 H. 5.12.1～12.31生まれ 日本脳炎Ⅱ期 H. 7.12.1～12.31生まれ
日本脳炎Ⅲ期 H. 2.12.1～12.31生まれ

〈結核予防法改正に伴うBCG予防接種についてのお知らせ〉

結核予防法がH17.4.1から改正となります。

改正点・BCG予防接種対象年齢・4歳児未満 → 生後6か月未満

・ツベルクリン反応・検査を廃止し、BCGの直接接種になります。

- ・ 4歳児未満のお子様でBCG接種を受けていない方は、お手数ですが1月20日までにご連絡ください。
- ・ 今後の日程が決まり次第ご連絡致します。

【問い合わせ】 けんこう課けんこうセンター係 ☎ 2-8141 土屋

♡『大島けんこうセンター』からのお知らせ♡

(大島町役場けんこう課けんこうセンター係)

【問い合わせ】 ☎2-8141

栄養士からの豆々情報

日本ほど鍋料理の種類が多い国は、世界でも少ないようです。鍋物は、バラエティーに富んだ食品を一度に取ることができ、つくり方も簡単。大勢で一つ鍋を囲んで楽しく食事ができるなど、食生活の知恵がいっぱいの料理です。皆さんは今シーズン何回やられましたか。

鍋料理を賢く食べるには

- ① 鍋に入っているものをまんべんなく食べる
- ② 塩分の取り過ぎにならないように
- ③ 食べ過ぎに注意

簡単に栄養バランスを取る方法

健康を保つための食生活のポイントとして、最も大切なのは、栄養バランスのよい食事を取ることです。とはいえ、毎日、栄養計算をしてつくるのは面倒で、なかなか続けられるものではありません。そこで普段バランスのよい食事が簡単に用意できるポイントを考えてみました。

① **彩りよく食品を用意する**
食品を緑、黄、赤、白など色とりどりそろえるようにします。彩りをよくすれば、野菜(緑黄)、肉や魚(赤)、乳製品や豆腐など(白)といった具合に、食品の偏りが自然に解消されるものです。

② 幅広く食品を選ぶ

食品は、できるだけたくさん種類のなかから選ぶようにします。例えば、緑といえはいつもホウレンソウではなく、ときにピーマン、あるいはコマツナ、または牛乳だけでなく、チーズやヨーグルトなどというように。

ただ、それぞれの食品に合った調理をするとなると少々面倒です。そこで、これを簡単に解消する優れたものの料理が鍋物なのです。



「健康相談」《個別・予約制》 ☎お電話でご予約下さい。 [予約受付→土・日・祝日は除きます]

① 歯 歯周病チェックをしたことがありますか？ 〈歯科衛生士による相談〉

- ◆口に関する相談
歯・歯周病・口臭
ブラッシングなど



② 栄養 食生活改善で健康づくりを!! 〈栄養士による相談〉

- ◆健診結果後の栄養相談で健康に。
- ◆体脂肪・身長・体重が測れます。

③ 保健 生活習慣病を予防しましょう! 〈保健師・看護師による相談〉

- ◆健診結果を生かして健康維持を
- ◆『あなたにとっての体にいいこと』を見つけてみませんか？

《開催日》1月12日(水)、17日(月)、24日(月)、26日(水)

《利用法》予約は、上記の(日)・(月)・(火)について、それぞれ申し込んでいただくようになります。

(日)~(火)の複数をご希望の場合、予約の空き具合によっては同日におとりできることもあります。

《時間》午前9時~午後4時頃(大人の方の場合1回→30分~1時間半程度)

《会場》けんこうセンター(旧北診)

《対象者》大人(お若い方から高齢の方)

《持ち物》健康手帳

(無い方には当日お渡しします)

※小さなお子さん連れでも可能な場合があります。
※気になることがない方もご利用になれます

【担当 ▶ 保健師(桑原)・看護師(土屋)
栄養士(白土)・歯科衛生士(川島)】

日程	曜	事業名	対象者	受付時間	会場	持ち物
1/13	木	3才児健診	H13.11.3~H14.1.13生まれ	受付時間など、対象の方には通知します(約2週間前)	けんこうセンター(旧北診) ☎2-8141	●母子手帳 ●問診票 他
1/20	木	1才6カ月児健診	H15.5.5~H15.7.20生まれ			
毎週(水) ★予約制		6~7カ月児健診 9~10カ月児健診	※詳しくは大島医療センターへお問い合わせ下さい。 ★1/12・26は栄養相談もあります。		大島医療センター ☎2-2345	●母子手帳 ●受診票

母親学級

〈★予約制です〉

◆1コース→4日制



1/18	火	1日目→妊娠中の健康管理・妊産婦の栄養……助産師・栄養士
1/19	水	2日目→歯の健康(健診・楽しいブラッシング) ……………歯科医師・歯科衛生士
1/25	火	3日目→お産の準備・妊産婦体験……………保健師
1/28	金	4日目→赤ちゃんの保育と沐浴…保健師 懇談会…産婦人科医師 安堂 裕介先生【大島医療センター】

妊婦さん
◆ご希望の方はご連絡ください。
◆ご主人の参加も大歓迎です。
◆お子さん連れでも可能なのでご相談下さい。

【時間】13:30~16:00
【会場】けんこうセンター(旧北診)
☎2-8141
【担当】桑原・白土・川島
【持ち物】母子手帳

育児相談

〈対象〉乳幼児と保護者の方など ★予約はいりません。
〈内容〉保健師・栄養士・歯科衛生士による相談です。
お気軽にどうぞ♡



1/6	木	受付 ⇨ AM9:30~10:30/PM2:00~3:00	けんこうセンター	☎2-8141
-----	---	-------------------------------	----------	---------

伊豆大島の火山活動の解説

(平成16年11月)

【概況】

火山活動は、落ち着いた状態が続きました。火山活動度レベルは「1（静穏な火山活動）」でした。

【地震活動の状況】

11月17日に島の北西部を震源とする地震が発生し、伊豆大島町元町で震度1を観測しましたが期間を通じて地震活動は落ち着いた状態が続きました。火山性微動は観測されませんでした。

【地殻変動の状況】

大きな変化はありません。

【噴煙活動の状況】

望遠カメラによる観測では、噴煙は観測されませんでした。

(大島測候所 ☎2-1490)

大島町文化祭(芸能大会)及び(作品展)の開催日程

★芸能大会

- 開催日 2月27日(日)
- 申込受付 1月5日(水)～1月31日(月)

★作品展

- 開催日 3月11日(金)～3月13日(日)
- 申込受付 2月1日(火)～2月18日(金)

※参加募集用紙につきましては、大島町役場内教育委員会及び各出張所にございますので、参加希望者は期間内にお申込み下さい。また、詳しくは教育委員会へお問い合わせください。

【問い合わせ】

大島町教育委員会
教育文化課 社会教育係
ダイヤルイン ☎(2) 1453

平成16年度 学校給食用 食材納入業者指定受付

【申請方法】

給食センターに用意してある申請書に必要事項を記入し、必要書類を添えて申請してください。(衛生監視表等)

【申請期限】

平成17年1月31日(月)

【申請受付及び問い合わせ】

学校給食センター
☎(2) 1600

◎地場産の野菜等を納入希望の方は給食センター係員にご相談ください。

防災ひとくちメモ

新潟県中越地震では、激震によって多数の建物が全半壊し、ライフラインも寸断され、道路も各所で損壊して交通路が途絶してしまいました。この地震による死者は、関連死を含めて四〇人に達しています。その内訳は、建物の倒壊や土石崩れによるもの一五人、地震によるショック死一二人、被災後の過労や病気などによるものが一三人となつています。

新潟県中越地震から ②

伊豆大島火山博物館

名誉館長

伊藤 和明

怖をあまり、復旧作業の遅れを招いてきたことは事実です。震源の浅い直下地震は、地表に激しい地震動をもたらします。建物や道路、ライフラインなどの被害のほかに、大きな衝撃を社会に与えたのは、新幹線車両の脱線でした。

また新潟県の調査によると、住宅の全壊二五一五戸、半壊四九二〇戸に達しました。本震のあと、大きめの余震が長期にわたって断続したことも、今回の地震活動の特徴です。一〇月二三日の午後六時一分にM6.0、六時三十分にはM6.5の最大余震が発生し、いずれも最大震度六強を観測しました。

○度ほど傾いて止まったのです。もしこのとき上り列車が走行してきていたなら、衝突によって大惨事となるところでした。乗客に一人のけが人もでなかったことは奇跡に近く、まさに不幸中の幸いだったといえましょう。

(つづく)

大島町在宅 介護支援センター からのお知らせ

大島町在宅介護支援センターでは毎月2回（1月は都合により1回だけの開催となります）、各地域の公民館等で集団リハビリ（機能回復訓練）を行っています。内容は簡単な体操・ゲームです。皆さんぜひご参加下さい。

なお天候等により日時・場所が変更になる場合があります。前日の夕方と当日に防災行政無線で開催場所と時間をお知らせ致しますのでご確認の上お出かけ下さい。



【日時】 1月22日（土）

午後1時30分～3時

（1時より入館できます）

【場所】 岡田コミュニティセンター

【問い合わせ】

大島町在宅介護支援センター

（椿の里1階）

☎（2）4854

担当 阿南・堀切

あなみ ほりきり

大島高校定時制 生徒募集します！

あなたも定時制で学んでみませんか！

○高等学校普通科卒業の資格が得られます。

○定時制は中学校を修了していれば何歳でも入学できます。

○高校を中退した方も所定の学年に編入できます。

○授業の時間帯は午後5時30分から午後9時10分です。

○給食（夕食）がありますので、仕事の後にそのまま登校可能です。

【17年度募集内容】

第1学年 30名

（他学年も随時募集します）

願書受付 2月4日（金）・7日（月）

学力検査 2月23日（水）

定員に満たない場合は、二次募集

（3月28日）、三次募集を行う予定です。

定時制に入学を希望される方、

興味のある方は、左記の連絡先までお問い合わせください。お待ちしています。

【問い合わせ】

〒1000-0101

東京都大島町元町字八重の水127

東京都立大島高等学校定時制

（普通科）担当 柴山・前田

☎（2）1431

（午後1時～9時40分）

FAX（2）2461

伊豆大島文化協会 からのお知らせ

伊豆大島文化協会では賛助会員を募集しております。

賛助会員につきまして、賛助金一〇〇円を納入していただき、今後の運営活動費として活用させていただきます。

なお、賛助会員となつていただいた方には、この度、文化協会が発刊いたしました平成7年4月から「大島町史編纂ニュース」として第一号から第七号まで、広報『おおしま』に掲載したものをハンデタイプの小冊子にまとめた「島のはなし」を贈呈させていただきます。



「島のはなし」

【問い合わせ】

くわしくは、伊豆大島文化協会事務局へご一報下さい。

伊豆大島文化協会 会長 藤井 伸

事務局 〒1000-0101

東京都大島町元町1-1-14

大島町教育委員会内ダイヤルイン

☎04992（2）1453

読んでみよう 図書館の本

○かけがえのないもの

【著者】 養老孟司
【発行】 白日社
自然、田舎、身体がなぜ大事か。子どもの本当の財産とは何か。東大名誉教授（解剖学専門）の著者が説く。



○真夜中の独りごと

【著者】 瀬戸内寂聴
【発行】 新潮社
「82歳の生涯で今ほどいやな時代はなかったような気がする」



○世界遺産の街を歩く

【発行】 JTB
【企画・編集】 なるぶ社 海外編集局
ヨーロッパの古い町並みをロマンあふれる古地図とイラストで再現。



○オーストラリアの友だち

【監修】 佐藤那衛
【発行】 学校図書
学校生活、食生活、遊びなど、子どもたちの目線にたつて紹介。



○母に歌う子守歌

わたしの介護日誌
【著者】 落合恵子
【発行】 朝日新聞社

まちなわだ

農業共済

功績者表彰

2004年度の農業共済事業推進大会で、農業共済功績者として大島町では、農業共済損害評価会委員の石川壽夫さん(差木地)が表彰されました。



☆話題がいっぱいあるまちってみんなイキイキしてる

●ま・ち・の・わ・だ・い

9人制・6人制バレーボール大会 で熱戦!

11月28日(日)第18回婦人バレーボール大会が大島高校で開催され、泉津チームが連続優勝しました。また、第4回アメリカカップ6人制バレーボール大会が12月5日(日)男子の部、12月12日(日)女子の部が南高校で開催され、男子は台風の影響で新島が参加できませんでしたが、7チー

ムが熱戦のすえ、DDCバスケッ
ムが初優勝しました。
クラブが初優勝しました。
女子は8チームが参加し、優勝決
定戦では昨年と同様にANKOニシ
ヤーズ(元町)と新島が激しく争つ
てANKOニシヤーズチームが優勝
しました。



ANKOニシヤーズ



DDCバスケックラブ



婦人バレー泉津

トライアンド・チャレンジ!

大島南高校

11月23日大島南高校ではトライア
ンド・チャレンジを実施しました。
トライアンドチャレンジとは高校の
部活動を中学生に体験させるもので、
今回は第一中学校より二名の女子が
カッター部に参加しました。

トライアンド・チャレンジに参加して

第一中学校 一年 今江 美香

11月23日火曜日、私は南高校のカ
ッター部の部活を体験しました。最
初は緊張していたけど、みんな優し
く教えてくれたので良かったです。
私はカッターを漕ぐのも、乗るのも



初めてだっ
たので少し
怖かったで
す。でも慣
れてしま
うと、ぜん
ぜん大丈
夫。カッターに
乗ってみ
て、一番大
変だったの
は船酔いで
10分

乗っているだけで酔ってしまいます。
その日も10分ぐらいで酔ってしまい、
カッターどころではありませんでした。
でも時間が経つにつれて、船酔いも
無くなりみんなにも慣れたので良か
ったです。来年もまたやりたいと思
います。本当に楽しかったです。

第一中学校 一年 山本 愛実

私は、友達に誘われて部活体験に
行きました。カッターと言うのは知
っていましたが実際にやった事はあ
りませんでした。まずカッターに乗
って、カッター部の人が漕いでいる
のを見ていました。すると、漕ぎ始
めてからみんな息が合っていてすご
かったです。次に私たちがオールで
漕ぐ練習をしました。まず初めに思
ったことは、すごく重いと言う事
です。カッター部の人は軽そうにオ
ールを漕いでいたので、とても腕が鍛
えられているんだと思いました。漕
ぎ方を教わったのですが、とても難
しかったです。沖の方に出て、私達
はすごい波で、酔ってしまいました。
でも、ぜんぜん大丈夫だとカッター
部の人たちが言っていました。3日
ぐらいボートに乗れば慣れると言っ
ていました。私は、たぶん無理です。
酔ったけど、とてもよい経験でした。

さわやかな歌声に感動!

第19回 大島町立小・中学校連合音楽会

11月30日(火)、大島町立小・中学校連合音楽会(小学生の部)、12月7日(火)に(中学生の部)が大島町開発総合センターで開催されました。

小学生の部は今回来年度統廃合を控えているため、現行の小学校で行われる最後の連合音楽会となりました。

岡田小学校と泉津小学校は合同で発表、野増小学校では、初めて和楽器である大太鼓・小太鼓・箏を用いた合奏が行われました。

また、北の山小学校では、北の山小学校の児童作詞、佐々木睦先生作曲の北の山小学校閉校記念歌『未来へのバラード』を発表。これまで母校を築いてきた先輩方への思いと、

秋の叙勲で阿部保さんに瑞宝単光章

阿部保さん(大島町元町)が、秋の叙勲で瑞宝単光章の榮譽に輝きました。

阿部さんは大正15年12月1日岩手県江刺市に生まれ、昭和23年8月に警視庁警察官となり、その後昭和61年3月に大島警察署を退職するまでの37年間勤務し、主に刑事畑で活躍され住民の安全を守るため尽力されました。

11月11日には夫妻で皇居豊明殿に招かれました。

これからも夢と希望を持って羽ばたいて行こうとする子ども達の思いが力強い二部合唱で披露されました。

中学生の部では、混声二部合唱から4部合唱まで小学生とは違った迫力ある歌声で、日ごろの練習の成果を思う存分発揮しました。

2日間とも、場内は満席。子ども達のさわやかな歌声と合奏はとても素晴らしい感動を与えてくれました。



野増小学校の和楽器を使った合奏

大島吹奏楽団

ウインターコンサート

今年で13回目となる大島吹奏楽団によるウインターコンサートが、クリスマスを間近に控えた12月18日に大島町開発総合センターで開催されました。



あんこ椿、恋人たちのクリスマス、ディズニーメロデーなど、小さな子どもから大人まで楽しめる素敵な演奏が11曲披露されました。



第30回

伊豆大島パブリックマラソン

11月28日(日)、伊豆大島公認マラソンコースで、伊豆大島パブリックマラソン(ハーフ・10km・5km)が開催されました。この日は絶好のマラソン日和。スタート時には無風状態でしたが、ゴールする頃には強い追い風になり、ゴール前になると選手たちは全力を出して競い合っていました。走った後は、美味しい明日葉の天ぷらに乗せたお蕎麦が振舞われました。

結果	
ハーフ	総合1位
加賀	丈仁(海老名市役所)
10km	総合1位
小島	正人(橋本走友会)
5km	総合1位
鮎川	信哉(いろはにはほへと塾)



お誕生おめでとう



11/6~12/5までに
届け出のあった人(敬称略)

赤ちゃん 父・母 月/日 住所

土屋 勇太くん	大輔・佳美 (クダツチ)
藤田 隼輝くん	武宏・真理 (元町)
山本 航輝くん	欣司・真由 (元町)
佐々木公誠くん	公彦・真紀 (岡田)
	11/23

第2回 ふれあいまつい

障害者福祉施設作品展とふれあい交流会

大島社会福祉協議会では、大島藤倉学園・大島恵の園・第2大島恵の園の利用者の作品展と、ふれあい交流会を開催いたします。

子どもたちと高齢者、また障害者と地域住民の皆様とのふれあいを通じて、お互いの理解を深め合うよい機会です。お気軽にご来場ください。

【日時】平成17年1月22日(土)

午後1時~午後4時まで
平成17年1月23日(日)

午前10時~午後3時まで

【場所】大島町開発総合センター

1階 玄関前駐車場

2階 大集会室

【後援】大島町・教育委員会

小学校統廃合に伴う閉校記念事業のお知らせ

両校が、母校の歴史や思い出を振り返り、新しく統合する小学校への期待感を持たせることをねらい、学校と卒業生、保護者・地域で協力して行う事業です。地域・学校関係者・卒業生の皆様の大勢のご参加とご協力をお待ちしております。

大島町立 北の山小学校	大島町立 元町小学校
平成17年1月23日(日) 体育館	平成17年1月22日(土) 体育館
閉校記念式典 10:30~11:40	閉校記念式典 9:30~10:00
30周年記念タイムカプセル開き 12:30~12:50	学習発表会 10:15~11:45
閉校を惜しむ会 13:00~14:35	閉校を惜しむ会 13:00~15:30

「さくら小学校の校章」を募集します

さくら小学校準備委員会では、北の山小学校・岡田小学校・泉津小学校3校のPTA会長とで校章制定委員会を組織し、平成17年4月に開校する『さくら小学校の校章』を今年度中に作成することになりました。

一月末までに三校の児童・保護者・教職員、更には三校の卒業生に校章のデザインを募集します。応募された作品の中から校章制定委員会で校章にふさわしい作品を十数点に絞込み、その中から三校の児童・保護者・教職員に投票してもらい、得票数の最も多い作品を『さくら小学校の校章』に決定します。

詳しい応募方法と投票用紙は三つの小学校・各出張所及び町役場教育委員会に用意してあります。三校にかかわる皆様で、よりよい校章ができることを期待しております。ぜひふるってご応募ください。

尚、採用された校章デザインの使用権は大島町に帰属することになります。

【問い合わせ】

応募方法に関する質問等は、岡小教頭 小野江まで

☎(2) 8021

島しょ会館宿泊予約状況

1月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	
	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	
空室状況	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
12月20日現在	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月
現在	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○…お待ちしております。△…お早めどうぞ。×…別の日にご利用ください。

【お申し込み・お問い合わせ】
島しょ会館フロント ☎03(3437)3061(代)



航空便発着時刻表

●特割設定期間 1月1日~1月31日
特割料金7,700円(特割料金には、その他に航空保険特別料金1名1区間片道300円が必要です。)

●貨物・運行等の問い合わせ

☎(2) 2337

東京 出発		大島 到着	
便名	機種	出発時刻	到着時刻
841	735	08:25	09:00
843	DH8	14:55	15:30
大島 出発		東京 到着	
便名	機種	出発時刻	到着時刻
842	735	09:30	10:00
844	DH8	16:00	16:30

843,844便1月27日~31日
機種は735

大島公園だより No.76

謹んで新春のお慶びを申し上げます。
本年も、変わらぬお引立てをいただけますようお願い致します。

椿咲き その外 春の遠からじ
高浜虚子

年頭にあたり、椿を詠んだ句を紹介させていただきました。うらかな春の景色を感じていただきましたでしょうか。

さて、新年を迎え、いよいよ月末1月29日から恒例の「椿まつり」が開催となります。メイン会場となる椿園では、たくさんのお客様に喜んでいただけるよう、本園、展示温室、資料館の準備に取り組んでいるところです。主役の椿ですが、昨年より幾分、早くほころんでいるようですが、例年どおり2月中に花盛りを迎え、見ごろとなりそうです。

ヤブツバキ5,000本、園芸品種450種3,700本、サザンカ400本、ユキツバキ200本を有する日本随一の規模を誇る椿園では、昨シーズン、7万人のお客様に来園いただくことができました、有難うございました。それでも、山茶花と早咲き椿の12月、椿が十分に楽しむことができる1月は来園が少なく、心なしか綺麗な花々も寂しげに写ります。「椿まつり」にはない静けさのなかで花を愛でられるのも、この時期ならではの事です。観光客の方はもとより、島内の皆さんも、是非、ご来園ください、お待ちしております。



「椿まつり（催しなど）」については
(社)大島観光協会 ☎04992(2)217
URL <http://www.izu-oshima.or.jp>
大島町役場 ☎04992(2)1441
URL <http://www.town.oshima.tokyo.jp/>
「大島公園・椿園（見ごろ）」については
大島公園 ☎04992(2)9111
URL <http://www12.ocn.ne.jp/~umihuru/>

秋元	川島市	鈴木	菊池利喜雄	梅田	谷田	11/6
八伊さま	之助さま	よねさま	喜雄さま	勾かさま	民雄さま	6/12
(67・野増)	(77・町)	(81・町)	(54・岡田)	(87・ホーム)	(77・町)	5までに届け出があった人
12/1	11/17	11/14	11/13	11/7	11/6	

おみやみ
申しあげます

第80回 大島町立小中学校連合作品展

平成16年度「第8回大島町立小中学校作品展」を開催いたします。児童・生徒が日常の授業の中で表現力や創造性を発揮し、自らの創意と工夫を重ねて製作した作品を展示いたします。是非、ご覧ください。

【期間】 1月14日(金)～18日(火)
午前9時～午後4時半
※但し、1月18日(火)は、午後2時まで

【会場】 大島町開発総合センター
大集会室

「海市場」年始の休業日
「海市場」は、1月1日と2日はお休みします。
【問い合わせ】
海市場 ☎(2) 5557

町民合唱団はまゆう

【練習日】 1月11日(火) 1月12日(水)
1月18日(火) 1月19日(水) 1月26日(水)

【時間】 午後7時30分～午後9時

【場所】 北の山小学校 音楽室

【曲名】 涙そうそう・ケサラ・童神

【連絡先】 ☎(2) 3593 (寺田洋子)
どなたでもご参加下さい。

第80回 みんなで楽しく歩こう大島
いそぎくウォーク

【日時】 1月16日(日) 小雨開催
【集合場所】 泉津出張所前
【順路】 泉津前浜～大島公園～黒潮開拓～泉津出張所まで 10.5km位 (注) 短いコースもあります。
【時間】 9:15～15:00頃まで
【持参】 雨具・防寒具・昼食・飲み物・手袋等
【条件】 すべて自己責任、交通規則遵守

《OWC伊豆大島ウォーキングクラブ》
入会者歓迎、問い合わせ、相談、要望等は下記へご連絡ください。
丸尾時彦 ☎(4) 0498 関口 昇 ☎(2) 2890
田村孝治 ☎(4) 1234 清水和子 ☎(2) 3029
本宮悦見 ☎(4) 0611 諸星智恵子 ☎(2) 1890
(この先の予定) 2月20日(日) 南部地区散策ハイク

—お詫びと訂正—
12月号21P 農業祭記事金賞受賞者の篠原宣之は篠宣之に、22P 「お誕生」欄、岡村里紀ちゃん母知美は友美にそれぞれ訂正しお詫びいたします。

《クリン愛ランド》ごみは正しく分別して出しましょう。

*このカレンダーは12月20日現在のものです。その後の日程変更等についてはご了承ください。

日 Sunday	月 Monday	火 Tuesday	水 Wednesday	木 Thursday	金 Friday	土 Saturday
<p>明けておめでとうございます</p> <p>昨年、広報づくりに色々ご協力いただき、ありがとうございました。今年も皆さまに少しでも役立つ情報をお届けできるよう努めてまいりますので、よろしくお願い申し上げます。</p> 						<p>1 2005年元旦</p> <p>ゴミ収集 しません</p>
<p>2</p> <p>ゴミ収集 しません</p>	<p>3</p> <p>一般事務年始休業</p> <p>ゴミ収集 しません</p>	<p>4</p> <p>御用始め</p> <p>ゴミ収集 しません</p>	<p>5</p> <p>6・9カ月児健診 (医療センター)</p> <p>可燃ごみ 全地区収集</p>	<p>6</p> <p>育児相談 (けんこうセンター)</p> <p>元1.2・波 岡・泉・野</p>	<p>7</p> <p>元3.4・北・岡 泉・野・差</p>	<p>8</p> <p>大島町成人式 (午後2時より)</p> <p>元1.2・ク・間 岡・泉・野 差・ク・波・間</p>
<p>9</p> <p>大島町消防出初式</p> <p>空き缶(ジュース・ビール等 飲み物用の缶のみ) 発泡スチロール・ペットボトル (各地区回収箱)</p>	<p>10 成人の日</p> <p>ゴミ収集 しません</p>	<p>11</p> <p>くらしの総合相談 (開発センター)</p> <p>元1.2.3.4・北 岡・泉・野・差・波</p>	<p>12</p> <p>法律相談 6・9カ月児健診 (医療センター)</p> <p>元3.4・ク・間</p>	<p>13</p> <p>3歳児健診 (けんこうセンター) 午後</p> <p>御神火温泉休館日 元1.2・波</p>	<p>14</p> <p>眼科診療 (医療センター) 大島町立小中学校 連合作品展 (~18日) 御神火温泉休館日 元3.4・北・岡 泉・野・差</p>	<p>15</p> <p>眼科診療 (医療センター)</p> <p>元1.2・ク・間 差・ク・波・間</p>
<p>16</p> <p>空き缶(ジュース・ビール等 飲み物用の缶のみ) 発泡スチロール・ペットボトル (各地区回収箱)</p>	<p>17</p> <p>水道メーター検針 (27日まで)</p> <p>元3.4・北・岡 泉・野・波</p>	<p>18</p> <p>年金相談 母親学級1日目 (けんこうセンター) 午後</p> <p>元1.2・差 元1.2.3.4・北</p>	<p>19</p> <p>年金相談 6・9カ月児健診 (医療センター) 母親学級2日目 (けんこうセンター) 午後</p> <p>元3.4・ク・間</p>	<p>20</p> <p>年金相談 1歳6カ月児健診 (けんこうセンター) 午後</p> <p>元1.2・波</p>	<p>21</p> <p>元3.4・北・岡 泉・野・差</p>	<p>22</p> <p>ふれあいまつり (~23日) 元町小学校 閉校記念式典</p> <p>元1.2・ク・間</p>
<p>23</p> <p>北の山小学校 閉校記念式典</p> <p>空き缶(ジュース・ビール等 飲み物用の缶のみ) 発泡スチロール・ペットボトル (各地区回収箱)</p>	<p>24</p> <p>農業委員会</p> <p>元3.4・北・岡 泉・野・波</p>	<p>25</p> <p>母親学級3日目 (けんこうセンター) 午後</p> <p>元1.2・差 元1.2.3.4・北</p>	<p>26</p> <p>行政相談 6・9カ月児健診 (医療センター)</p> <p>元3.4・ク・間</p>	<p>27</p> <p>元1.2・波</p>	<p>28</p> <p>母親学級4日目 (けんこうセンター) 午後</p> <p>元3.4・北・岡 泉・野・差</p>	<p>29</p> <p>伊豆大島 椿まつり (~3/27)</p> <p>元1.2・ク・間</p>
<p>30</p> <p>江戸みこしと あんこパレード</p> <p>空き缶(ジュース・ビール等 飲み物用の缶のみ) 発泡スチロール・ペットボトル (各地区回収箱)</p>	<p>31</p> <p>水道料金納付期限 町都民税4期 国民健康保険税8期 納付期限</p> <p>元3.4・北・岡 泉・野・波</p>	<p>1 (2月)</p> <p>3・4カ月児健診 ツベルクリン (けんこうセンター) 午後</p> <p>元1.2・差</p>	<p>2</p> <p>6・9カ月児健診 (医療センター)</p> <p>元3.4・ク・間</p>	<p>3</p> <p>3・4カ月児健診 ツベルクリン (けんこうセンター) 午後</p> <p>元1.2・波</p>	<p>4</p> <p>元3.4・北・岡 泉・野・差</p>	<p>5</p> <p>椿展 (~13日)</p> <p>元1.2・ク・間 岡・泉・野</p>

【カレンダーの中の略称】
 ●開発センター：開発総合センター
 ●クダッチ福祉館：クダッチ老人福祉館
 ●医療センター：大島医療センター
 ●岡田センター：岡田コミュニティセンター
 ●子どもセンター：子ども家庭支援センター
 ●波浮福祉館：波浮港老人福祉館

 予防接種日(全予約制) (医療センター)	 大島南高校 図書館開放日 (土のみ2時~4時)	<p>ごみ収集</p> <ul style="list-style-type: none"> 普通ごみ びん類 金属類 	<p>元・元町、北・元町字仲野馬の背以北及び北の山 岡・岡田、泉・泉津、野・野増、間・間伏、 差・差木地、ク・クダッチ、波・波浮港、沖の根</p>
---	---	--	---

注：差木地沖の根地区の方は、波浮港地区の収集日に収集しています。